

令和5年度 学校評価自己評価表（中間）

三次市立三次小学校

		【達成度】 = 達成値 / 目標値 × 100		【評価】 ④ ≥ 100, 80 ≤ ③ < 100, 60 ≤ ② < 80, ① < 60							
領域	中 期 経営目標	短 期 経営目標	目標達成のための 主な方策	評価指標	目 標 値	中 間		年度末		結果と課題の説明	改善計画
						達成値	評価	達成値	評価		
						達成度		達成度			
確かな学力の育成	学力の定着・向上	基礎学力の向上	□朝のドリルタイムでは、認知機能強化のドリルを取り入れ、授業では集中して取り組む時間を設けて定着を図る。	◆単元末テストの「教と計算」領域の「知識・技能」の項目の平均正答率を75%以上にする。 ◆市学力到達度検査で平均正答率70%以上にする。	75%以上	88.9% 118.5	④			平均正答率を75%以上にする目標を達成することができた。児童の実態に応じてドリルタイムを行ったり、給食準備時間に学力補充を行ったりした。学年が上がるにつれて平均正答率が低くなっている。また、たし算よりはひき算、かけ算よりはわり算の単元が低い。	10の合成・分解や、かけ算の九九の定着を図っていく。全体では、75%以上達成できているが、個々に見ていくと達成できていない児童がいるので、個の見取りもしっかり行っていく。
		育成すべき資質・能力の向上	□「主体性」「協調性」「表現力」を意識した単元構成の工夫 □聴き合い、伝え合う授業づくりや自分の思いを伝えることができる学級風土の確立	◆総合質問紙調査（コミュニケーション能力、協調性、主体性）の項目で肯定的に答えた児童の割合を70%以上にする。	70%以上	72.5% 103.5					
豊かな心の育成	社会性、自己認識の向上	生徒指導諸問題の未然防止	□挨拶および始業時間厳守の徹底 □いじめの根絶及び未然防止の取組	◆児童アンケートの評価において、「自分から挨拶ができる」児童の割合を75%以上にする。	75%以上	87.2% 116.2	④			児童のあいさつに対する自己評価は比較的高い状況にある。児童会を中心とした登校時の「あいさつ運動」は大きな要因であると考え。また、高学年がボランティアとして参加してくれている。また、「あいさつ名人」や「表彰状」など肯定的に評価する場を設けている。	肯定的な評価を継続しつつ、より質の高いあいさつができる児童を育成していくために、児童会の月目標と関連させて取組を進めていく。
		児童会活動の活性化	□児童会熱血宣言によるめあての設定と振り返り	◆熱血宣言達成率で全校平均80%以上 ◆総合質問紙調査（自己認識・社会性）75%以上	80%以上 75%以上	【熱血宣言】 86.5% (108.1) 【質問紙】 85.4% (113.9)					
健やかな体の育成	自律的な生活習慣の定着と体力の向上	基本的な生活習慣の充実	□生活づくり週間の取組 ・中学校定期試験期間中に生活づくり週間の取組（起床時刻・就寝時刻・朝食摂取・メディアコントロール） □みよし学園健康教育部会の取組を中学校区で共有して実施する。	◆メディアコントロール実施達成率（生活づくり週間アンケート）80%以上	80%以上	88.6% 110.7	④			メディアを適切に利用できる力を身に付けるためには、まず、ルールを決めることから。「食事中、学習中はノーメディア」「夜9時以降はノーメディア」「1日2時間まで」「帰宅してからはノーメディア」とレベルを設け、生活づくり週間中、そのレベルを自分で選び意識して取り組ませた。中には、複数の目標にチャレンジする児童もいました。	メディアの使い方や、ルールについて保護者啓発も含め、継続して取り組む。
		健康安全意識と体力の向上	□体育科、体力づくり運動の工夫と充実 ・主運動と関連づいた体づくり運動の計画実施 ・委員会等を利用した全校での体力づくりの取組	◆運動が好き、体育の授業が楽しいと答える児童の割合（児童アンケート）80%以上	80%以上	アンケート未実施					
信頼される学校	コミュニティ・スクールとしての関心度・信頼度の向上	小中一教育の充実・発信	□各学年1回以上、地域・家庭と連携したキャリア教育プログラムの実施	◆各学年1回以上、地域・家庭と連携したキャリア教育プログラムを実施し、実施内容を家庭や地域へ発信する。	各学年1回以上	66.6%	②			児童に地域や家庭と連携したキャリア教育プログラムを計画している。3、4、5、6学年は、これまでに実施済。今年度中に、各学年1回以上実施する予定である。	地域・家庭と連携したキャリア教育プログラムを実施し、実施内容を家庭や地域へ発信する。
		地域から学校への満足度・信頼度の向上	□学校・学級だより等やHPにおいての情報発信	◆保護者アンケートで本校教育に対する肯定的評価の割合を80%以上にする。	80%以上	アンケート未実施					